平成28年度事業報告及び収支決算について

平成28年度事業報告書

(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

第1 総務関係

1 会務

事業計画,予算案等の審議を行うため,通常総会及び理事会を開催し、原案どおり承認された。 また、業務及び経理状況について、監事監査が行われた。

区分	開催年月日	開催場所	主な審議事項等	備考
監事監査	平成28年 5月12日	協会事務局	平成27年度業務及び経理状況についての監査	
第78回 理事会			① 第37回通常総会提出議題について審議 《出席者数:24名(委任状を含む。)》	
第37回通常総会	平成28年5月23日	広島市文化 交流会館	 ① 平成27年度事業報告及び収支決算について ② 剰余金の処分(案)について ③ 平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④ 役員選任(案)について ⑤ 定款の一部変更(案)について 《会員総数386人中307人出席(委任状を含む。)》 	原案どお り承認
第79回 理事会	平成29年 3月24日	メルパルク HIROSHIMA	① 平成28年度事業報告(案)について② 平成28年度補正予算(案)について③ 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について④ 協会職員給与規程の一部改正(案)について 《出席者数:22名(委任状を含む。)》	原案どお り承認

2 会員の加入状況

平成28年度は、3月末現在で、入会8会員に対して、退会は13会員であった。

会員数の変遷(各年度末会員数)

平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
3 8 1	3 8 0	3 8 1	3 8 1	3 7 6
(△16)	(△1)	(+1)	(±0)	(△5)

(注)() は対前年度比較

3 広報

ホームページ,会報(ひろしま能力開発・年2回発行)及びポスター・チラシなどにより,協会 事業の周知・活用に向けた情報提供活動を行った。

4 他の都道府県協会等との連携

各種会議を通じて、国への要望のとりまとめや情報交換など、他の都道府県協会等との密接な 連携に努めた。

≪会議の開催状況≫

会 議 名	開催場所	期日
中国ブロック専務理事・事務局長会議	山口県	平成 28 年 4 月 22 日
九都道府県職業能力開発協会連絡協議会	東京都	平成 28 年 5 月 16 日
中央職業能力開発協会 理事会,総会	東京都	平成 28 年 6 月 15 日
中国・四国ブロック会議	愛媛県	平成 28 年 6 月 23 日
9都道府県職業能力開発協会連絡会	神奈川県	平成 28 年 7 月 21 日, 22 日
九都道府県職業能力開発協会連絡協議会	東京都	平成 28 年 12 月 20 日
中国・四国ブロック専務理事・事務局長会議	岡山県	平成 29 年 1 月 26 日

第2 職業能力開発評価制度推進事業

1 技能検定試験の実施

広島県知事の実施公示に基づき,前期 44 職種 73 作業,後期 52 職種 48 作業について,それ ぞれ次のとおり技能検定試験を実施した。

(1) 実施日程

区	分	前 期	後期
実施。	公示日	3月3日(44職種73作業)	9月1日 (52 職種 48 作業)
申請受	大付期間	4月4日~4月15日	10月3日~10月14日
	問題公表	5月26日	11月24日
実技試験	実施期間	6月2日~9月7日 (3級:6月2日~8月14日)	12月1日~2月12日
学科	試験日	7月17日,8月21日, 8月28日,9月4日	1月22日, 1月29日, 2月1日, 2月5日
合格発表日		9月30日 ※3級(金属熱処理職種を除く。):8月26日	3月10日

(2) 実施日数等

区 分	実施日数	会場数	検定委員及び補佐員数
学科試験	8	延べ 29	
実技試験	102	延べ 474	延べ 2,743

(3) 実施結果

平成 28 年度の受検申請者数は、5,003 人で合格率は 49.7%であった。 (単位:人,%)

区	<i>∱</i> ∱; √∏.		受 検	学科	試験	実技	試験	∧ + ₩ + ₩ D	合格率
分	等	級	申請者A	申請者	合格者	申請者	合格者	合格者B	(B/A)
24	1	級	1,050	782	425	851	472	456	43. 4
前	2	級	1, 351	1,093	620	1, 120	618	611	45. 2
期	3	級	590	548	487	568	456	450	76. 3
797	単一	等級	39	34	26	35	23	21	53.8
	計		3, 030	2, 457	1, 558	2, 574	1, 569	1, 538	50.8
	特	級	80	80	17	44	18	17	21. 3
後	1	級	525	373	230	449	252	236	45. 0
	2	級	862	667	458	742	374	378	43. 9
期	3	級	450	422	322	422	322	287	63.8
	単一	等級	56	39	32	55	33	32	57. 1
	計		1, 973	1, 581	1, 059	1,712	999	950	48. 2
	特	級	80	80	17	44	18	17	21.3
通	1	級	1, 575	1, 155	655	1, 300	724	692	43.9
	2	級	2, 213	1,760	1,078	1,862	992	989	44. 7
年	3	級	1, 040	970	809	990	778	737	70. 9
	単一	等級	95	73	58	90	56	53	55.8
	合 訁		5, 003	4, 038	2, 617	4, 286	2, 568	2, 488	49. 7
		1	(5, 083)	(4, 168)	(2, 766)	(4, 348)	(2, 690)	(2, 601)	(51. 2)

(注)() は前年度実績

(参考)受検申請者数及び合格者数の推移(過去5年間) (単位:人,%)

区分	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
受検申請者数	6, 242	6, 318	6, 308	5, 083	5, 003
文使中間有数	(△56)	(+76)	(△10)	$(\triangle 1, 225)$	(△80)
合格者数	2, 945	2, 881	3, 057	2, 601	2, 488
合格者数	(△13)	(△64)	(+176)	(△456)	(△113)
Δ 1 ⁄2 1 ⁄2	47. 2	45. 6	48. 5	51. 2	49. 7
合格率	(+0.2)	(△1.6)	(+2.9)	(+2.7)	(△1.5)

(注)() は対前年度比較

(4) 随時3級等技能検定試験の実施(外国人技能実習制度評価試験)

外国人技能実習生を対象とした随時3級等の技能検定試験の受検申請者数は、2,458人で、

合格率は 88.5%であった。

(単位:人,%)

区 分	受検 申請者数	合格者数	合格率	作業数	日数	延べ回数	受入団体数 (事業所含む)
随時3級	60	11	18. 3	9 作業			
基礎1級	3	3	100. 0	1 作業	000 1	5 00 D	4 05 EU/II.
基礎2級	2, 395	2, 161	90. 2	51 作業	303 日	798 回	167 団体
合 計	2, 458	2, 175	88. 5	61 作業			

(参考1) 随時3級等の受検申請者及び合格者の推移(過去5年間)

(単位:人,%)

区分	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
受検申請者数	1, 934	1, 518	2, 075	2, 205	2, 458
	(+146)	(△416)	(+557)	(+130)	(+253)
合格者数	1, 722	1, 409	1, 880	2, 010	2, 175
	(+82)	(△313)	(+471)	(+130)	(+165)
合格率	89. 0	92. 8	90. 6	91. 2	88. 5
	(△2. 7)	(+3. 8)	(△2. 2)	(+0. 6)	(△2. 7)

(注)() は対前年度比較

(参考2) 受検者数が多い国籍及び作業(平成28年度)

J	順 位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
[3	国 籍	中国	ベトナム	フィリピン	タイ	インドネシア
	人数	800	786	245	167	106

J	順 位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
ſ	乍 業	婦人子供既製 服縫製	金属塗装	射出成形	電子機器組立て	圧縮成形
	人数	395	221	210	178	112

(5) 技能検定関係会議等の開催及び出席

実技試験水準調整会議(東京都)に参加するとともに、広島県技能検定委員を対象とした協会主催の水準調整会議を開催し、公平・公正な検定試験の実施を徹底した。

区 分	実施日	出席者	開催場所
実技試験水準調整会議	11月1日・2日	広島県技能検定委員	東京都
実技試験水準調整会議	5月30日·31日 6月2日·3日·6日·7日·8日 11月25日 12月1日·2日·5日·6日·7日	広島県技能検定委員	広島市 東広島市

(6) 技能検定合格者に対するフォローアップ講習の実施

県内に在住又は就業している1級技能士を対象に、フォローアップ講習を実施した。

実 施 日	平成29年2月20日
実 施 場 所	東広島地域職業訓練センター
職種	塗装
実 施 内 容	①化学物質のリスクアセスメントについて ②仕上げ材・塗装面に対する適正ローラーについて
受 講 者 数	20人

(7) 3級技能検定試験に係る教育機関連絡会議の開催

職業訓練校、工業高等学校、専修学校、各種学校等の在校生の技能検定3級の受検を促進するため、これら教育機関との連絡会議を開催し、情報交換等を行った。

実 施 日	平成29年3月3日
実 施 場 所	広島県情報プラザ
出 席 者 数	25人

2 コンピュータサービス技能評価試験の実施

受験申請者数は 227 人, 合格率は 78.4%であった。

(単位:人,%)

部門	等 級	受験申請者数 A	合格者数 B	合格率 (B/A)
	1 級	1	1	100.0
ワープロ部門	2 級	5 0	3 1	62.0
	3 級	8 3	7 3	88.0
	1 級	2	2	100.0
表計算部門	2 級	3 0	2 0	66.7
	3 級	6 0	5 0	83.3
データベース部門	3 級	1	1	100.0
合 計		2 2 7 (3 9 4)	178 (321)	78. 4 (81. 5)

(注)() は前年度実績

3 CADトレース技能審査の実施

前期・後期の2回に分けて技能審査を実施した。 受験申請者数は22人で、合格率は50.0%であった。

(1) 試験実施期間

区 分	前期	後期
受験受付	6月20日~7月1日	11月14日~11月25日
試験実施日	9月10日	平成29年2月12日
合格発表日	10月31日	平成29年3月31日

(2) 実施結果 (単位:人,%)

` ′	1) JUNEAU 10				
期 別	部門	等 級	受験申請者数 A	合格者数 B	合格率 (B/A)
		上級	0	0	_
前	機械部門	中 級	7	0	0.0
期		初 級	3	2	66.7
	計		1 0	2	20.0
	機械部門	中 級	0	0	_
後期	(较)双百以门	初 級	1 2	9	75.0
791		計	1 2	9	75.0
	合	計	2 2	1 1	50.0
	П	ПΙ	(19)	(5)	(26.3)

(注)() は前年度実績

4 ビジネス・キャリア検定試験の実施

前期・後期の2回に分けて試験を実施した。

受験申請者数は616人で、合格率は39.6%であった。

(1) 試験実施期間

区分	前期	後期
受験受付	4月15日~7月27日	10月3日~12月19日
試験実施日	10月2日	平成29年2月19日
合格発表日	[2·3級]11月4日 [1級]12月9日	平成29年3月17日

(2) 実施結果 (単位:人,%)

期別	級別	受験申請者数 A	合格者数 B	合 格 率 (B/A)
	1級	2	0	0. 0
前期	2級	1 0 0	2 8	28.0
	3級	2 3 4	9 5	40.6
	計	3 3 6	1 2 3	36.6
	2級	1 1 0	3 8	34.5
後期	3級	1 6 8	8 1	48.2
	BASIC 級	2	2	100.0
	計	280	1 2 1	43.2
合	計	6 1 6	2 4 4	39.6
П	рl	(598)	(231)	(38.6)

(注) 1 () は前年度実績

2 試験分野は、人事・人材開発・労務管理、経理・財務管理、営業・マーケティング、 生産管理、企業法務・総務、ロジスティクス、経営情報システム、経営戦略

第3 職業訓練振興事業

1 職業能力開発講座の実施

新入社員研修など7講座を実施し、合計で248人の受講者があった。

研 修 名	期日	受講者数
(1)新入社員研修	4月4日・5日	33人
(2)新入社員フォローアップ研修	9月7日・8日	30人
(3)中堅社員研修	6月28日・29日	50人
(4) 管理者研修	7月27日・28日	47人
(5)出張研修(2回)	4月3日・10日 6月21日	16人
(6)職業訓練指導員試験受験準備講習	9月17日	59人
(7)職業訓練指導員の講習(48時間講習)	平成29年1月23日~ 27日,30日	13人
合 計	_	248人

2 広島県職業能力開発促進大会の開催

- (1) 期 日 11月8日
- (2) 場 所 南区民文化センター
- (3) 内 容 技能検定功労者,技能競技大会成績優秀者等の表彰式の開催

(人,団体・事業所)

- n	/		(, 回件 事 未 ///
区 分	個 人	団体・事業所	合 計
(1)厚生労働大臣表彰	2	2	4
(2) 広島県知事表彰	1 8	2	2 0
① 認定職業訓練関係	1		1
② 技能検定関係	1	2	3
③ 優秀技能者	6		6
④ 技能競技大会成績優秀者	1 0		1 0
(3)中央職業能力開発協会長表彰	2	2	4
(4) 広島県職業能力開発協会長表彰	9 9	2	1 0 1
① 技能検定関係	2	2	4
② 技能検定委員20年勤続	3		3
③ 技能検定委員15年勤続	1 3		1 3
④ 技能検定委員10年勤続	2 4		2 4
⑤ 技能検定委員5年勤続	5 6		5 6
⑥ 技能振興関係功労者	1		1
(5)認定職業訓練優良修了者の会長表彰	3		3
合 計	1 2 4	8	1 3 2

第4 技能尊重気運醸成事業

1 第33回ひろしま技能フェアの開催

第33回ひろしま技能フェアを広島県と共催で開催した。来場者は、約5,500人であった。 《国からの受託事業である、ひろしまものづくりフェスタ2016と同時開催》

期日	場所	来場者数	参加団体	内 容
11月8日 9日	県立広島産業会館 西展示館	約 5, 500 人 (約 5, 600 人)	42団体(43団体)	○作品展示 ○技能実演 ○技能体験コーナー など

(注)() は前年度実績

2 技能競技大会への参加促進

(1) 技能五輪広島県予選会の開催

技能五輪広島県予選会を開催し、14職種、51人の参加があった。

区分	競技職種	参加者数	全国大会参加者(予定)
前期	機械組立て, 旋盤, 7ライス盤, 自動車 板金, 曲げ板金, フラワー装飾, とび	22人	13人が,10月開催の第54回技能五輪 全国大会(開催地;山形県)へ参加
後期	機械製図,配管, 冷凍空調技術, 建築大工	1 2人	成績優秀者を平成29年11月に開催予定 の第55回技能五輪全国大会(開催地;栃 木県)へ推薦予定
若年技能者人材 育成支援等事業	電工,西洋料理, 電気溶接	17人	成績優秀者を平成29年11月に開催予定 の第55回技能五輪全国大会(開催地;栃 木県)へ推薦予定
合 計	1 4 職種	51人	

(2) 第54回技能五輪全国大会への参加

山形県で開催された第 54 回技能五輪全国大会に, 14 職種 41 名が参加し, 15 名が入賞した。 (金賞 1, 銀賞 3, 銅賞 4, 敢闘賞 7)

① 期 間:10月21日(金)~10月24日(月)

② 会 場:山形県総合運動公園など14会場(山形県)

③ 参加者数及び成績

11分 毛毛	全加老粉	入賞者数				
職種	参加者数	金賞	銀賞	銅賞	敢闘賞	合計
機械組立て	2					
機械製図	3					
旋盤	3				1	1
電気溶接	2					
自動車板金	2			1		1
曲げ板金	3	1	1		1	3
電工	5			1	1	2
フラワー装飾	3					
洋菓子製造	5		1	2	1	4
西洋料理	5				2	2
造 園	2					
和裁	2				1	1
車体塗装	2		1			1
メカトロニクス	2					
14職種計	41 (37)	1 (3)	3 (4)	4 (3)	7 (6)	1 5 (1 6)

⁽注) 1 出場選手結団式: 10月17日(於:メルパルク HIROSHIMA)

^{2 ()} は前年度実績

(3) 第11回若年者ものづくり競技大会への参加

栃木県及び沖縄県で開催された第 11 回若年者ものづくり競技大会に,8 職種 8 名が参加し,5 名が入賞した。(銀賞 2,銅賞 3)

① 期 間:8月7日(日)~8日(月)

② 会 場:栃木県立県央産業技術専門校(栃木県)

沖縄コンベンションセンター(沖縄県) など4会場

③ 参加者数及び成績

100 年	₹ . +n =* ¥4.	入 賞 者 数					
職種	参加者数	金賞	銀賞	銅賞	敢闘賞	合計	
旋盤	1			1		1	
フライス盤	1						
電気工事	1			1		1	
建築大工	1		1			1	
IT ネットワーク システム管理	1		1			1	
ウェブデザイン	1						
オフィスソフトウェ ア・ソリューション	1			1		1	
グラフィック デザイン	1						
8職種計	8		2	3		5	
〇州以7里口	(7)	(1)			(3)	(4)	

(注)() は前年度実績

(4) 第29回技能グランプリへの参加

静岡県で開催された第29回技能グランプリに、3職種5名が参加し、4名が入賞した。(銅賞4)

- ① 期 間:平成29年2月10日(金)~13日(月)
- ② 会 場:ツインメッセ静岡(静岡県)など6会場
- ③ 参加者数及び成績

職種	全加 老粉	入賞者数				
職種	参加者数	金賞	銀賞	銅賞	敢闘賞	合計
和裁	1			1		1
壁装	2			1		1
造園	2			2		2
3職種計	5			4		4
ひ 4敗1里口	(8)		(1)	(1)		(2)

(注)() は前回大会実績

第5 若年技能者人材育成支援等事業 (国からの受託事業)

若者のものづくり離れ、技能離れが見られる中、若者が進んで技能者を目指す環境の整備や高度な技能を有する技能者の育成が課題であり、この事業を推進することにより、若年技能者の人材育成、技能尊重気運の醸成等を図った。

1 地域における技能振興

技能五輪予選会の実施,技能競技大会の参加支援,熟練技能者による実技指導などにより,若年技能者の人材育成を図るとともに,「ひろしまものづくりフェスタ 2016」の開催などを通じてものづくりの魅力の発信に取組んだ。

(1) 技能五輪広島県予選会(再掲)

実 施 時 期	平成28年1月~3月
職種	電工,西洋料理,電気溶接
参 加 者	17人

(2) 技能競技大会の参加支援

参加選手、指導者の旅費及び工具等運搬費の援助を行った。(大企業は支援対象外)

	第11回若年者ものづくり競技大会	第54回技能五輪全国大会
選手旅費等	8人 (8人)	21人(41人)
指導者旅費	7人	17人

(注)() は参加者数

(3) 熟練技能者等による実技指導

実が	色 時	期	平成28年5月~12月
職		種	放電加工,建築大工,電子機器組立て,溶接,鉄筋施工,型枠施工,機械加工,とび
コー	- ス	数	10コース
受 諱	構 者	数	285人

(4) ひろしまものづくりフェスタ2016

「第33回ひろしま技能フェア」と同時開催

期日	場所	来場者数	参加団体	内容
				○作品展示
11月8日	県立広島産業会館	約5,500人	4 2団体	○技能実演
9 日	西展示館	(約5,600人)	(43 団体)	○技能体験コーナー
				など

(注)() は前年度実績

(5) ものづくり体験教室

実	施	時	期	平成28年8月~11月
職			種	和裁,フラワー装飾,西洋料理
コ	_	ス	数	3コース
受	講	者	数	143人

(6) 現代の名工展(同時開催:技能競技大会展・技能士展)(中国・四国ブロック開催)

開	催	日	平成28年10月14日
開	催場	所	イオンモール広島祇園
出	展	者	19人
来	場者	数	500人

(7) 技能伝承に取り組む企業の好事例発表及び意見交換会

開	催	日	平成28年12月1日
開作	崔場	所	メルパルク HIROSHIMA
出	席	者	事例発表者:真辺工業㈱ 代表取締役 真邉 正男氏パネリスト: ㈱日研工業 取締役統括執行役員兼工場長 檜田 敦則氏 ㈱マルニテック 代表取締役 西 慶之氏 ㈱津田製作所 代表取締役 津田 義明氏 ㈱オオケン 常務取締役営業推進部長 大中 幹夫氏 広島県商工労働局産業労働部長 海田 智浩氏コーディネーター:県立広島大学大学院教授 木谷 宏氏
聴請	構 者	数	28人

2 ものづくりマイスターの認定

新たなものづくりマイスターの掘り起しに取り組み,これまでに,37職種188名のものづく りマイスターを認定・登録した。

【ものづくりマイスターの認定状況】

啦箱		認定	者数	
職種	平成 25~26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	計
機械加工	2 5	5	4	3 4
和裁	1 1	3		1 4
鋳造	6	2		8
機械保全	6			6
とび	4			4
工場板金	4			4
配管	7			7
塗 装	4			4
左官	6	1	5	1 2
電気機器組立て	4	1		5
内燃機関組立て	3			3
機械検査	2	2		4
金 属 溶 解	2		1	3
電工	2			2
仕 上 げ	2			2
表 装	8	1	1 7	2 6
造 園	4			4
ブロック建築	3			3
金属熱処理	2	1		3
機械・プラント製図	2	1		3
油圧装置調整	1			1
鉄工	1			1
紳士服製造	1			1
金属プレス加工	1			1
畳 製 作	1			1
家 具 製 作	1			1
冷凍空気調和機器施工	1	3		4
型枠施工	1			1
建築板金	6	1		7
防 水 施 工	3			3

内装仕上げ施工	1			1
切削工具研削	1	1		2
菓 子 製 造		2		2
印 章 彫 刻		1	3	4
建築大工			3	3
金型製作			2	2
かわらぶき			2	2
認定者数計	1 2 6	2 5	3 7	188
職種数	3 2	1 4	8	3 7

3 ものづくりマイスターの活用

企業訪問活動などにより周知・広報を図り、企業・業界団体や工業高校等からの要請を受け、 実技指導等を実施した。

また、小学生を対象としたものづくり体験教室や、教師・保護者を対象としたものづくり魅力 講座等を実施した。

(1) ものづくりマイスターによる実技指導

延 ベ 受 講 者 数	[目標3,050人日]	中小企業 2,231人日
是 ^ 文 舑 有 剱	4,378人日	高 校 2,147人日
延べ派遣先	136会場	中小企業 延べ95社
延 、 派 追 尤	130云物	高 校 延べ41校
延べ派遣人数	969人日	

(2) ものづくりマイスターに対する指導技法等講習

区分	第1回	第2回	第3回
実 施 日	平成28年9月18日	平成29年1月18日	平成29年3月20日
参加者	21人	1 2人	4人
内 容	① 個人情報保護, セクハラ・パワハラの防止, 若年者・学生との接遇 内 容 ② ものづくりマイスター活動報告書記載方法 ③ 指導技法		

- (3)「目指せマイスター」プロジェクト
 - ① 学校の授業等への講師派遣
 - ② 学校の教師を対象とした「ものづくりの魅力」講座等への講師派遣
 - ③ 児童・生徒の保護者等を対象とした「ものづくりの魅力」講座等への講師派遣

実 施 時 期	平成28年6月~平成29年2月		
実 施 校	広島県内小学校 延べ7校		
職種	印章彫刻, 和裁, 表装, 建築板金, 建築大工, 菓子製造		
受講者数	① 331人 ② 76人 ③ 147人		

④ ものづくりマイスターによる講義を伴う児童・生徒を対象にした事業所等の見学

実 施 時 期	平成28年9月~11月		
実 施 校	広島県内小学校 9校		
参加者数	延べ1,178人		
見学先	マツダ株式会社,東洋額装株式会社		

⑤ ニート等の若者に対する「ものづくりの魅力」の発信

実 施 時 期	平成28年9月
実 施 場 所	ふくやま地域若者サポートステーション
実 施 内 容	ものづくりマイスターによる職業講話、作業体験
受講者数	11人

⑥ ものづくりマイスターの働く職場での職場体験実習

実 施 時 期	平成28年8月
職種	和裁
実 施 日 数	14日
延べ受講者数	3 2人

4 地方公共団体,経済団体等との連携会議の開催

連携会議を次のとおり開催し、実施結果等の報告を行うとともに、事業推進計画等について、業務の充実や関係機関との連携を強化するための協議を行った。

開催日	主 な 議 事
平成28年4月18日	平成27年度事業実施結果
	平成28年度事業実施計画
亚出 0 年 1 0 日 0 日	平成28年度事業実施状況
平成28年12月8日	平成29年度事業推進計画

第6 キャリア支援企業創出促進事業(国からの受託事業)

当協会内の広島職業能力開発サービスセンターに、キャリア開発アドバイザーなど7名のスタッフ(非常勤職員を含む。)を配置し、企業・団体等の人材育成に関する相談を受けるとともに、 講習会の実施や各種情報提供を行った。

1 実施体制

○キャリア開発アドバイザー	1名
○人材育成コンサルタント	3名
○キャリア形成サポーター	2名

2 業務実施状況

○事務スタッフ

(1) 助言・指導の内容及び件数

内 容	件数
能力開発の進め方・プランづくり	3,754件
各種教育訓練施設利用等	1,997件
各種能力開発給付金利用等	968件
能力開発に関する情報・資料	2,428件
その他	554件
合 計	9,701件
н ш	(11,957件)

1名

(注)() は前年度実績

(2) キャリア・コンサルティング等の支援回数等

キャリア・コンサルティングの支援回数	186回(274回)
キャリア診断サービスの実施件数	7件 (17件)

(注)() は前年度実績

3 講習会の開催及び情報提供

(1) 職業能力開発推進者講習

期日	場所	概 要	参加人数
7月25日 7月26日	広島市中央勤労青少年 ホーム (広島市)	・キャリア形成促進助成金の概要説明 (広島労働局)・ジョブカードの導入手続き等の説明 (広島地域ジョブカードセンター)・キャリア・コンサルタントによる	5 0人
8月1日 8月2日	広島県民文化センター ふくやま(福山市)	「世代間ギャップを超えて、ずっと この会社で働きたい!思える職場づ くりのために」と題した講義と演習 など	19人
	合	計	69人(42人)

(注)()は前年度実績

(2) 情報提供

区 分	対 象	実 績	概 要
メールマガジン	読者登録会員	登録者数: 1,604人	中央職業能力開発協会が発信する メールマガジンによる情報提供 「きゃりあ道」 「JAVADAマガジン」
教材の貸し出し	協会会員及び職業 能力開発推進者 選任企業	96社: 計391本	従業員向け社内教育用ビデオソフト・DVD・図書等の教材の貸し出し

4 「職業能力開発推進者」の選任

○新規「職業能力開発推進者選任届」提出数 499人 (266人)

○職業能力開発推進者変更届の受付

244件 (179件)

○職業能力開発推進者数

3,930人(3,484人)

(注)() は前年度実績